

広島県内のNPO法人の皆様へ

中国ろうきんNPO寄付システム

■ 募集要項 ■

2017年度 寄付金配分団体募集



中国ろうきんNPO寄付システムとは？

“ろうきん”は、労働組合や消費生活協同組合など、働く人たちによってつくられた日本で唯一の非営利の福祉金融機関です。

「私たちの地域を私たちでつくる～100円からできるボランティア～」を合言葉に、“NPOを支えることが、働く人とその家族、そしてだれもが安心して暮らせる地域社会づくりにつながる”という趣旨で、この寄付システムは支えられています。

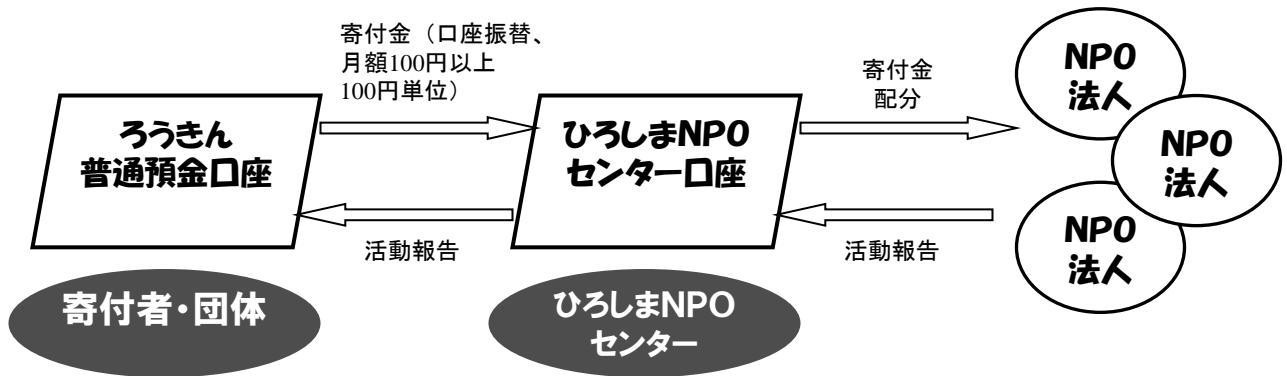
中国労働金庫の普通口座契約者からいただいた寄付金を、中国各県で活動するNPOに寄付配分し、団体の社会貢献活動を促進していこうという「地域循環型寄付システム」です。

事務局： 特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター

■ろうきんNPO寄付システムとは？

中国地方各県でNPO支援に取り組む5つの組織と中国労働金庫の協働事業であり、中国労働金庫に普通預金口座を開設されている方々から、NPOの活動分野ごとに寄付いただいたお金を、書類審査によって決定した団体に配分するシステムです。広く市民とNPOをつなぎ、多様な活動を行うNPOの基盤づくりを支援していくことを目的としています。広島県では、今回が第16回目の配分となります。

『ろうきんNPO寄付システム』のしくみ



■対象団体・配分団体数、配分金額

- ①広島県内に主たる事務所又は従たる事務所を置くNPO法人で、すでに初年度の事業報告書・決算書を作成しているNPO法人。
- ②採択された場合、団体の情報公開を促進していく趣旨から、日本財団の公益コミュニティサイトCANPANに登録し、情報公開することに同意し、実施いただける団体(情報開示度が★3つ以上)
- ③選考後行う寄付金配分式に代表者又は代理の方にご出席いただける団体(詳細は別途案内致します)
- ④寄付金活用後ほぼ1ヶ月以内(2019年4月末迄)に、団体紹介及び活動報告を提出いただける団体
※Web上で公開し、とりまとめた報告書を寄付者の皆様に送付致します。
- ⑤集まった寄付金額に応じて、NPO法に基づく20の活動分野別に配分いたします。※1
今年度の配分予定額と団体数は下記のとおりです。基準に達する法人がない場合は、申込みがあっても配分しないことがあります。

※1広島県・広島市では、20項目の「都道府県又は指定都市が条例で定める活動」について定められていませんので、19の活動分野となります。

※昨年度の配分団体は同じ分野への申請はできません。※異なる枠や分野への申請可。

※「2016年度中国ろうきんNPO立ち上げ助成」を受けられた団体への配分は行いません。

配分総額 1,000,000円 程度を予定しています。

◆各分野1団体につき 5万円～20万円(予定)

【配分予定活動分野】

- ①保健・医療又は福祉
- ②社会教育
- ⑥文化・スポーツ
- ⑦環境の保全
- ⑨地域安全
- ⑩人権の擁護・平和の推進
- ⑬子どもの健全育成

■対象となる経費

本事業は事業助成ではなく、寄附金の配分であるため、団体の活動全般を助成します。そのため、配分した寄附金は、人件費、固定費、事業費、備品購入等、自由に使用できます。

※ただし、寄附金の使途につきましては、2018年4月～2019年3月の期間に使用した経費の中から「活動報告書」(2019年4月末提出)に記載いただきます。

■選考方法

審査委員会を設置し、書類審査により配分先を選定します。主に、団体の活動の、社会的共感性、情報公開度、継続性、社会性、(分野への)適合性、過去の実績などの点で選考します。選考結果については公開いたします。

■応募締切

2018 年2月28日(水)18:00 [必着]

■応募方法

別紙の【共通】応募用紙(A4サイズ表裏)にご記入いただき、下記の添付書類とともに、ひろしまNPOセンターまで郵送、または、直接ご持参ください(FAXは不可)。

なお、ひろしまNPOセンターが運営する公益ポータルサイト「もみじコミュニティ」の認証を受けており、情報開示が★★★★(4つ星)以上のNPO法人は、応募用紙の記入が省略できます。

また、以下の添付書類①②についても、すでにCANPAN団体情報に掲載されている場合は省略いただけます。

<添付書類>

①前年度 事業報告書・決算書

②団体発行のパンフレット、ニュースレター等。他新聞記事など団体をアピールできるもの

■選考結果について

応募いただいた団体には、審査後、書面等で結果を通知いたします。配分先に決定された場合、Web上で団体名を公開することに同意いただくとともに、2018年3月中旬に広島市内で開催予定している寄付金配分式に、代表者又は代理の方は必ずご出席いただきますようお願い致します。(詳細については、審査委員会終了後(3月上旬)に、改めてご案内いたします。)

■活動報告

寄付金活用後ほぼ1ヶ月以内に、遅くとも2019年4月末までに、所定の様式で、「活動報告書」を提出していただきます。



■その他

●ひろしまNPOセンターと日本財団CANPANとの連携について

本寄付システムは、市民とNPOをつなぐことで、NPOの基盤づくりを支援するものです。そのためには、NPOが広く市民に知られ理解されることが必要であり、情報公開・情報発信が欠かせません。

ひろしまNPOセンターではこの情報公開・情報発信を促進するために、日本財団CANPANと連携して、団体の情報公開の支援を行っています。この機会に、ぜひCANPANを活用した情報公開や情報発信に積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

●公益ポータルサイト「もみじコミュニティ」とは？ <http://hiroshima.canpan.info/>

ひろしまNPOセンターがその情報が信頼できると判断したNPOと支援者をつなぐことを目的としたウェブサイトです。CANPANで公開されている情報と、提出いただいた各種資料をひろしまNPOセンターが登録要件に基づいて確認し、さらに公開されている情報と現物の確認を行い、その証として「認証マーク」を付与し紹介しています。

※中国地方では、他に島根「だんだん」、岡山「NPOkayama」、山口「はなえる」が開設されています。

●CANPAN(かんぱん)とは？ https://canpan.info/index_view.do

日本財団は、NPOをはじめとする様々な公益活動団体へ助成金の提供を行ってきた財団法人です。その日本財団が、公益活動、市民活動を情報という側面から応援するために運営しているウェブサイトがCANPANです。CANPANには、情報公開を支援する機能、情報発信に最適なブログ作成機能、企業と市民、NPOをつなぐCSRプラスなど、様々な機能があり、すべて無料でご利用できるウェブサイトです。

～2016年度＜一般枠＞寄付金配分団体(6分野7団体)～

- ★NPO法人西中国山地自然史研究会(環境保全、山県郡北広島町)
- ★NPO法青竜スポーツクラブ(学術、文化、芸術、スポーツ、三原市)
- ★NPO法人食べて語ろう会(子どもの健全育成、広島市中区)
- ★NPO法人アニマルセラピー協会(子どもの健全育成、東広島市)
- ★NPO法人ベトナム友の会—ヒロシマ(国際協力、広島市安佐北区)
- ★NPO法人NPO狩留家(農山漁村・中山間、広島市安佐北区)
- ★NPO法人広島自閉症協会(保健、医療、広島市佐伯区)

◆お問い合わせ・応募先◆



事務所オープン時間：月曜日～金曜日9:00～18:00(土日祝は休)

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-1 幟会館2F

※書類ご送付の際には、「ろうきんNPO寄付システム応募用紙在中」とお書き添え下さい。

TEL (082)511-3180 / FAX (082)511-3179 E-mail: info@npoc.or.jp